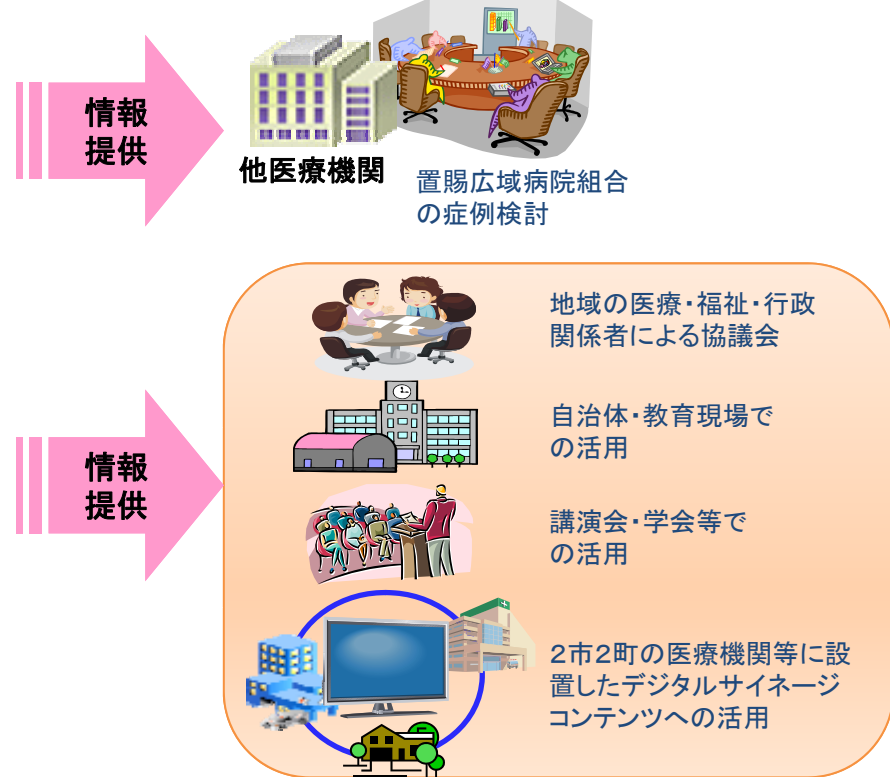
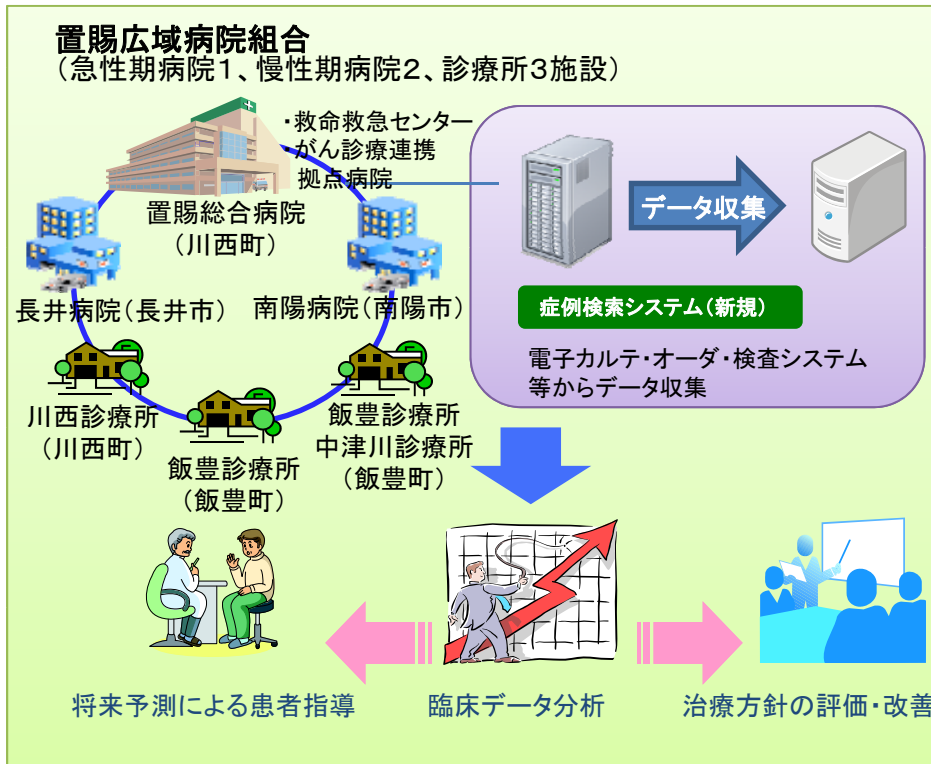


診療情報分析システムと健康デジタルサイネージシステムによる予防医療増進事業・イメージ詳細図

置賜広域病院組合

実施団体名	運営主体(予定)	利活用テーマ	主なシステム機器等
置賜広域病院組合	置賜広域病院組合	医療	サーバー、サイネージパネル

事業概要	期待される効果
置賜地域の三大成人病の死亡数は全国に比べ非常に高い数値となっている。この原因を、当組合に蓄積された過去10年分の臨床データを基に解析し、地域に即した治療方針を検討すると共に、医療情報・統計情報を地域に提供し、地域全体の医療の質向上に貢献する。また、地域特性を活用し住民への予防医療も実施する。	地域特性に即した医療方針の検討、及び将来予測等が可能となり、より質の高い医療の提供が可能となる。 また、解析し統計化したデータを他医療機関・教育現場・自治体で活用することで、根拠に基づいた住民への予防医学指導が可能となる。



症例検索システム(新規)
データリポジトリ内から疾病・症状・検査数値等を条件に、置賜広域病院組合の過去10年分20万人分に及ぶ膨大な過去の症例を検索し、地域特性の分析、治療方針の評価・改善等に活用する。

健康サイネージシステム(新規)
症例検索システムでの解析結果から導かれた三大成人病の主要な要因となる生活習慣の改善策や一般的な健康啓発情報を2市2町の医療機関等に設置したデジタルサイネージにて多くの人に分かりやすく伝える。